

浜田 よしゆき

Hamada Yoshiyuki

です



TPP交渉参加表明、集団的自衛権に道開く米軍レーダー基地の日本配備、原発再稼働・新增設など、暴走を始めた安倍内閣に正面から対決する政党は日本共産党だけ、ということが誰の目にも明らかになっています。

浜田府議は、国の悪政と対決し、切実な府民要求実現へ東奔西走するとともに、2月府議会で、府民要求にもとづく論戦を行いました。

REPORT 議会報告

被災者や医療関係者の声をもとに追及

一般質問で、原子力防災計画見直しと被災者支援、小水力発電への支援を求める

浜田府議は2月26日に一般質問に立ち、被ばく医療体制と安定ヨウ素剤配備計画の改善、自主避難者を含めすべての被災者への支援、京都南部の医療体制の改善、小水力発電のとりくみへの支援などを求めました。答弁では、「被ばく医療機関については、今予算で設備や機材の配備をお願い

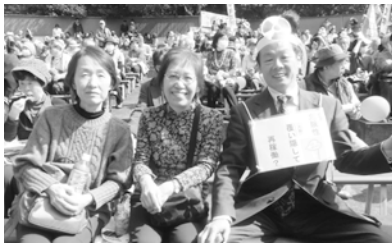
している。研修も現地でも行えるようにする」「(被災者支援については)避難先や自主避難かどうかを問わず、同様の支援措置を受けられるよう、国に要請した」(知事)、「地域の特性に応じた小水力発電の取組みを支援していきたい」(文化環境部長)など、前向きなものもありました。



REPORT 府民運動

府民要求実現へ府民とともに歩む

東日本大震災と福島第一原発事故から2年、被災地復興と原発ゼロの決意新たに



2年目の3.11を前後して、京都でも北区でも、さまざまにとりくみが行われました。3月9日には、バイバイ原発京都集会在円山公園で行われ、市役所前までデモ行進、10日には紫竹地域の放射線測定会の報告&学習会、11日には、昼休みに

に原発ゼロネットが府庁前で演説会と府庁包囲デモ、夜は北上原発ゼロネットがデモ行進を行いました。浜田府議は、すべての行動に参加し、まだ道半ばの被災地の復興と大飯原発の停止・原発ゼロの実現へ、決意を新たにしました。

地域活動

労働者の暮らしと雇用、中小業者の営業を守るために奮闘

府会議員団としてハローワーク前でとりくんできた「暮らしと雇用のアンケート調査」の結果などもふまえて、大企業によるリストラや違法な退職強要を許すなど3月14日、ロームや京都労働局に対する申し入れを行いました。

3月13日には、重税反対全国統一行動北区決起集会とデモに参加、大企業がため込んだ内部留保の一部を労働者の賃金引き上げに回せ、赤字でも消費税を納税しなければならない中小業者の営業を守るためにも消費税増税は中止を、と訴えました。



TPP交渉参加、憲法改悪、原発再稼働… 安倍内閣の暴走政治と対決 府民要求実現へ、東奔西走

TPP交渉参加、憲法改悪、原発再稼働…

TOPICS

ハマちゃんです がんばっています

解釈改憲であろうと明文改憲であろうと、憲法改悪は絶対に許さない

安倍内閣は、集団的自衛権の行使や憲法96条を変えて憲法改正のハードルを下げることを公然と打ち出しています。さらには、米軍のレーダー基地を京丹後市の経ヶ岬に配備する計画まですすめようとしています。

このような危険な動きに対して、京都憲法会議の

みなさんをはじめ憲法と平和を守る団体・個人のみなさんが、毎週火曜日の夕方、四条烏丸で憲法擁護のリレー宣伝を続けておられます。日本共産党京都府委員会も、毎週火曜日の昼休みに、烏丸御池で憲法宣伝を続けています。党府委員会の平和運動部長でもある、浜田府議も訴えました。

